

アートタイプ(フューチャーウォールシリーズ・ミスターパスウォール) 壁紙設置マニュアル

【 壁紙設置の前に 】

まず壁紙のことを熟知しましょう。壁紙をカットして、マーキング(ロゴがついている方が上です)に従って並べ、パターンがきちんと合うか、壁紙の端にキズなどがないか、確認してください。問題がありましたら、設置をとりやめ、リバーワークスまでご連絡ください。

下地は、表面が乾いたきれいな平滑面としてください。下地と同色のパテをご使用下さい。

【 接着剤 / 糊 】

向こう糊専用の糊を使用してください。希釈率等は糊メーカーの指示に従ってください。糊は、揮発性有機化合物ならびに健康に悪影響を及ぼす化学薬品を含まないものを使用してください。

【 道具 】



下げ振り

(糸にハサミ等をぶら下げても代用できます。)



えんぴつ



糊づけ用ローラー



糊づけ用ハケ



トレイ



バケツ

(水くみ用)



スポンジか布

(やわらかいもの)



壁紙用おさえハケ

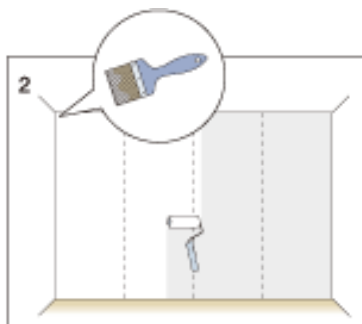
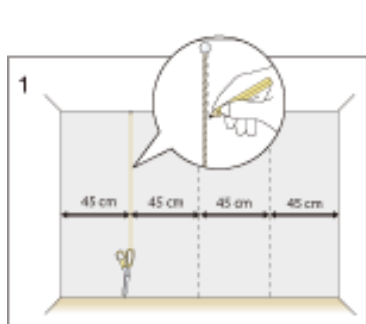


壁紙用カット定規



壁紙用うす刃カッター

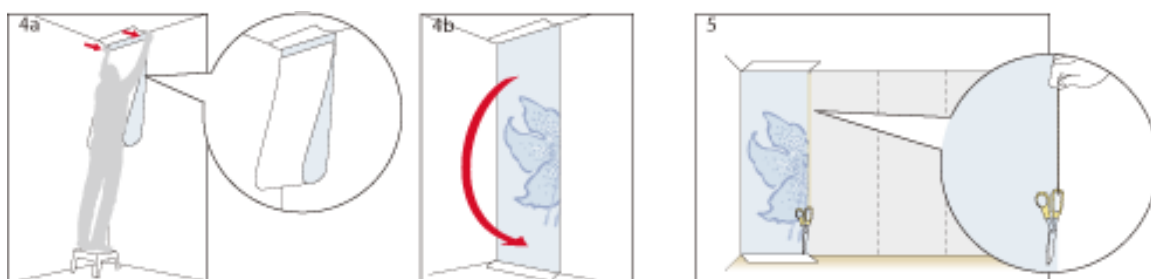
【 壁紙の設置 】



1. 下げ振りか水準器を使って、1枚目の壁紙の位置を確認します。(壁紙の上部に、何列目の部分になるか、1/4といった表記があります。)より正確に設置するためには、全ての壁紙の位置をえんぴつで記してもよいでしょう。

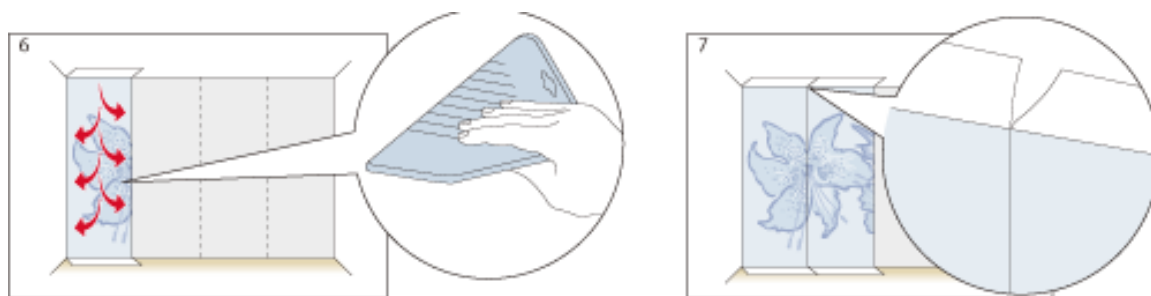
2. ローラーを使って、充分な量ののりを壁に塗っていきます。壁紙2～3枚分を一度に塗るとよいでしょう。壁紙に気泡が生じる原因となりますので、塗り残しがないようにすることが重要です。壁面全体に、薄いのりの層ができるようにしましょう。ローラーでは塗りきれないところには、ハケを使ってまんべんなく塗ります。特に壁紙の4辺が壁に密着するようにしてください。

3. 壁紙の上下を充分に確認してください。ロゴがついている方が上です。



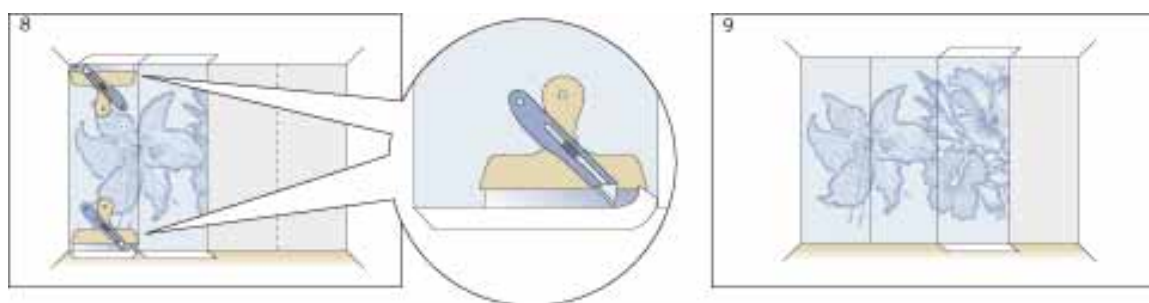
4. 壁紙の上下をもち、中央部が隠れるように折りたたんだ状態で壁面に設置してください。こうすると、壁紙の表面にのりがつきません。折りたたんだ部分を下に垂らす前に、壁紙の上辺が適切な位置に設置できているか確認してください。

5. 壁紙全体を壁に密着させる前に、垂直のラインを確認してください。壁紙が壁についた状態で無理に垂直のラインに合わせることは避け、もし問題があれば、一旦必要な部分をはがし、もう一度垂直のラインに合うように貼り直してください。はじめに塗ったのりが乾いてしまった場合には、もう一度のりを塗り直してください。



6. おさえハケを使って、壁紙を壁に密着させながら、余分ののりと気泡を取り除いていきます。おさえハケにのりやインクがついていると壁紙を汚してしまいますので、つねにきれいに拭いたうえでお使いください。おさえハケは、天井から床の方向に、また中央から左右の端の方向に使ってください。

7. 次の壁紙を貼る際には、端をきちんと合わせます（突きつけ施工）。垂直が合っているか確認し、ジョイント部分が見えないように一枚目の壁紙と合わせてください。ジョイント部分を含め、4辺に充分のりが塗られているか、また乾いていないかを改めて確認してから貼ってください。ジョイント部分にローラーを強くかけると壁紙表面のデザインがつぶれたり、てかりを生じる場合がありますのでご注意ください。



8. 壁紙上下の余分にカット定規等をあて、うす刃カッターを使って切り落としてください。鈍った刃先は壁紙を傷つけますので、刃を頻繁に交換してください。

9. 上記を繰り返して最後まで壁紙を貼ってください。

注意事項

素材・製法の性格上、0.5%前後の絵柄のズレが、生じる場合があります。施工前に必ず、絵柄が合っているか確認をお願いします。特に長さ 2.6M 以上の壁紙は十分に配慮して施工していただきますよう、お願いします。

【 よくあるご質問と回答 】

Q. のりを取り除きたいのですが。

壁紙の表面にのりが付着した場合には、よくしめらせたスポンジか布ですぐにふきとってください。壁紙をこすらずに、水をできるだけしみこませたスポンジを使ってください。スポンジが乾いていたり、強くこすると、キズの原因となります。

Q. 壁紙がしみの様に見えます。

貼った直後の壁紙には、少し浮いた部分やしみが出来たように見えることがありますが、充分にのりを壁に塗っていたのであれば、24 時間程度で乾燥と共に消えていきます。

Q. 換気は必要でしょうか。

壁紙を貼った後の部屋は、壁紙を乾燥させるため、換気を行い、18 度以上の温度に保ってください。夏場や乾燥時の施工においては急激に乾燥し、縮みなどが生じる場合があります。また、湿度 85% 以上、あるいは気温 5 以下での施工は避けてください。特に低温時には接着力が弱まる可能性があります。

Q. 壁紙の端が浮いたり、気泡が残ったりするのですが。

これらは壁紙の問題ではなく、のりの量、壁面の下地状態、壁紙の貼り方に原因があります。もし壁紙にキズなどがある場合には交換させていただきますので、必ず設置する前にご確認いただき、リバーワークスまでご連絡ください。リバーワークスは、壁紙を再度設置する費用の補償、時間的な損失に関する補償、その他の間接的な損害に関する補償などは一切行いませんのでご了承ください。

Q. 石膏ボード等に設置できますか？

石膏ボードやその他のチップボード等は、非常に水分の吸収が早く、のりが乾くまでの時間が短いことが特徴です。のりを塗った後、のりを下塗りしてから2度塗りするか、あるいはアンダーコート等を塗ってからのりを塗ることをおすすめします。

Q. 織物クロスなどが貼ってあるのですが。

あらかじめ織物等は取り除き、サンドペーパーを使って下地を調整したうえで、アンダーコート等を塗ってからのりを使ってください。

Q. コントラストの強い壁面なのですが。

はっきりとした柄の壁紙が貼ってあるなど、コントラストが強い壁面には、アンダーコートなどを使ってコントラストを事前に消しておいてください。

Q. 平滑な下地が必要でしょうか。

あらかじめ壁面のでこぼこや、ビニールやテキスタイル、壁紙など、全ての凹凸となりうる素材はとりのぞき、必要に応じてパテ埋めするなど、平滑でなめらかな下地をご準備ください。

Q. ペンキが塗ってある壁面には設置できるでしょうか。

あらかじめ表面をシンナー等で拭き取り、水で洗い流してください。特に光沢のあるペンキの場合には、十分に拭き取ってください。

【 その他 】

接着のあまいところが残ると、紙のふくれや縮み等の原因となります。

パターンを活かした突きつけで施工するため、ジョイント部が見える場合がありますが、不良品ではありません。

壁紙が使用される状況や場所、技術などは弊社の管轄外となります。このため、施工説明書や技術アドバイス等によって当社が提供した情報は、一応の目安に過ぎません。製品の性能から生じる欠陥については、弊社は製品の価格以上の責務は一切負えませんのでご了承ください。

その他、商品や施工などに関するお問い合わせは下記までお願いします。

デコールメゾン 日本総輸入元 有限会社リバーワークス Tel: 078-381-6450